

## 特別展 香る大名文化―旧高崎藩主・安藤家の至宝

会 期 2009年4月12日(日)～6月14日(日)

徳川譜代大名である安藤家は、17世紀における高崎藩主です。安倍仲麻呂を祖先に持ち、その歴代当主は譜代衆として幕府の要職を歴任し、幕府の最高職である老中を輩出した家柄です。高崎藩では、初代重信から三代重博までの76年間を治め、その後、備中松山藩、岐阜加納藩、磐城平藩へと転封となりました。初代重信は、兄直次とともに徳川家康に仕え、その後、家康の命によって二代将軍・秀忠を補佐し、慶長16年(1611)には年寄として土井利勝らとともに政務を預かります。元和5年(1619)、上総小見川藩から高崎藩に転封となりますが、このとき初めて城持大名となりました。安藤家は三代にわたって城下や領地の整備を進め、高崎藩政の基礎はこれによって築かれます。現在も高崎には、重信が定家神社に寄進した定家像、お手植えと伝わる高崎公園のハクモクレンの古木をはじめ、二代重長、三代重博にゆかりの文化財が遺されます。本展覧会では、安藤家に伝来する美術工芸品を中心とし、これに高崎にのこるゆかりの文化財を加え、書画、茶道や香道など、近世大名文化の一端を紹介します。

会 場 高崎市タワー美術館 (370-0841 高崎市栄町3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休 館 日 月曜日、5/7 ※4/28～5/6は休まず開館

会期中の休館日：4/13・20・27、5/7・11・18・25、6/1・8

観 覧 料 一般：500円(400円)、大高生：300円(250円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります
- 5月31日は「新高崎市」誕生を記念して無料開放します

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 高崎市教育委員会、朝日新聞前橋総局、産経新聞社前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞東京本社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

### 関連事業

- 記念講演会「今に伝える年中行事と先祖のしきたり」 安藤家第16代当主・安藤綾信 4/26 14:00～
- 茶席・香席 4/19、5/24、5/31、6/7
- 学芸員による作品解説会 4/12、5/9、6/6 14:00～
- 連携事業 下平克弘演能の会 6/2 18:30～